

農水産物リフォームポイントの サービスシステム

～産地直売所と住宅関連業者との連携～

* 地域活性化を目指し *

平成 25 年度

農水産物リフォーム直売所
平戸じげもん市

はじめに

昨今の食品関連企業の不祥事から、消費者にとって食品に対する安心・安全への意識はかつてないほど高まりを見せており、特に、中国産野菜など輸入農産物への不安から、国産品にこだわる消費者が増えている中、生産側の問題として、生産者の高齢化が進み耕作放棄地が広がり、農業に携わる人口の減少に歯止めがかからない状況である。

昨年の大震災による放射能問題により、農水産物への影響が深刻化し、日本経済に大打撃を受けている状況の中、今なお増えつつある『農産物直売所』の実態を通じて、今後生き残りを掛けた様々な対応策が講じられる事となろうが、産地直売所も全国的に見ても飽和状態の中、これからの運営方法に於いて、真剣に考えて行く時が来たように思える。

平戸じげもん市では、立地条件の悪さを克服するために、構造改革の推進と地域の特性を生かした創意工夫と自主性を最大限に発揮する販売戦略とするビジネスモデルを構築するもので、本事業の実現可能性ある先進的な取組みをめざし、このビジネスモデル販売システムの知的財産を元に、連携する直売所の販路を拡大し、まずは平戸市から県内外へと展開する事で、今後の全国的な展開を視野に入れた地域活性化に微力ながら貢献できればと思う。

今後、産地直売所を総合マーケティング分野へと展開していく道筋と、ポイントカード事業社との連携体を構築する事で、地域貢献・活性化に向けた、町おこしと経済効果など、更なる飛躍が予想される農水産物リフォームポイントのサービスシステムである。

事業計画書

1. 事業計画名等

①事業計画名
農水産物リフォームポイントカードで地域活性化
<input type="checkbox"/> 地域特化型
②事業内容の要約
従来のポイントカードは、販売側の顧客情報・売上向上の目的で、消費者に対する消費購買に還元するシステムとして行使しているが、ポイントカードを使用する消費者は、商品交換又は割引交換など様々なサービスを受けられる利点がある一方、そのすべてに於いて、販売側の販売戦略に貢献奉仕しているのが現状である。従来のポイントカードとの違いは、消費者の消費購買金額に対し、商品交換から住まいのリフォームに還元できるポイントカードを提供する事で、その地域の波及効果・相乗効果によって、地域商店街活性化・町おこし等に民間消費者1人から出来る、その地域経済の活性化に繋がるポイントカードである。

2. 事業の内容

①新商品・新サービスの内容
消費者の消費購入金額に対し、500円で1ポイントと数値し、ポイント数値毎生活必需品から住まいのリフォーム費用交換還元される事を特徴とする。 その地域全体に於いて、第1次産業の農林水産業の生産性向上の目的。第2次産業の住宅建設関連業者への連携による波及効果。消費者にとっては、毎日の食材購入の為、消費したポイント金額に応じ、住まいの改装費用に還元できる事が最大の特徴で、従来のポイントカードでは出来ない画期的なシステムである。 又、女性や若者もポイントカード所持率が高く、ポイントカードでその店舗の特典商品等情報を得ている中、現在様々なサービスポイントが多様化しているが、これまでになかった新しいポイントカードとして、地域密着型の地域活性化に役立てる事ができ、異業種とのマッチングなど、地元商店街・町おこしの起爆剤になると考えられる。
②対象とする市場（特定市場又は地域市場）の特性
地域市場のニーズとして、全国の地域量販店・小売店・産地直売所を対象とし、その地域の顧客ターゲット30歳から80歳以上の幅広いニーズに応える為、消費購買力のある女性主婦をターゲットとし、販売の需要性と認識度を高め、集客力向上・販売力向上が見込めるポイントカードの拠点地となるリフォームポイントカードネットワークを構築、各協力店同士による情報交換・ネット流通販売を活用し販路開拓に努める。 従来のポイントカードは、販売店の営利目的であって、販売側の消耗品とすれば、消費者が消費した食材費で、地元の生産者への貢献度、地元住宅建設関連業者からの、自宅住まいに対し目に見えて残るリフォーム商品として、消費者へ還元される事で、その地域全体の活性化に役立つシステムである。 特に、ホテル・レストラン・公共施設への食材費用は年間ともなれば莫大な費用が掛かる。その施設の改装費の経費節約に活用できるポイントカードは他に見当たらない。

③具体的な実施内容

実施項目

1. ポイントカードの設置場所

現在、2店舗でスタンプカードのポイント還元セールをしているが、消費者への対用がスムーズに展開できない。スタンプカードでは手作業となる為、時間が掛かり消費者を待たせる事が問題となる。

今後の方向

磁気ポイントカードを使用する事で、蓄積されるデータ記録から、一定期間の売上実績や、消費者のポイントに応じた還元商品の交換情報を取得、消費者の購買金額に応じたサービスを提供する事ができる。

まずは10店舗（カード端末機20万円×10店舗）を目標とする。

2. リフォームポイントカードの重要性

例えば、産地直売所など委託販売方式で営業している直売所は、100円の商品に対し、20%の手数料とすると、1個につき20円の利益となる。

リフォームポイントカードは購入金額に対し、500円で1ポイントの数値とするので、100円の利益となる。1冊60ポイント（30000円）の消費となり、利益率は、6000円となる。そのポイント数値利益率に対し、生活必需品からリフォーム費用として利益還元サービスを提供する。

従来のポイントカードとの最大の違いの農水産物リフォームポイントは、消費者へ利益還元サービスを提供する一方、消費者からの追加リフォーム工事依頼に繋がる事で、その地域全体の活性化を目指し、地産地消する事で、日本全体の活性化に繋がる所が、従来のポイントカードとの違いである。

今後の方向

消費者へチラシ・広告・ネット販売などで、宣伝強化して行く必要がある。又、新聞・ラジオ・テレビなどマスメディアを有効活用する。

④早期に市場取引の達成が見込まれる理由

既に、松浦市・平戸市の産地直売所での協力により、スタンプカードでの実施展開中。アパート・団地・借家から一般住宅、飲食業店舗・ホテル・公共施設等の追加リフォーム工事依頼があり、建設関連業者へ波及、連携体により小規模直売所の売り上げに繋がる。

現在、全国にある産地直売所は、1万5千店舗以上あるのではないかとされているが、全国の大規模直売所から小規模直売所を拠点地とする事で、その地域全体の町おこしが出来る農水産物リフォームポイントの販路拡大が急がれる。

⑤知的財産

特開 2002-140598 先行技術調査済み 参考 日本特許情報機構
商標登録第 5410407号 農水産物リフォームポイント 特許庁

直売所リフォームポイントの利益還元仕組み

(平戸じげもん市の場合)

(ポイントカード1冊分 (3万円) 当店は、20% (6千円) の利益率での計算)

* 障子、網戸張替の場合

ポイントカード3冊分 売上9万円で1枚の張替えとなる。

20% (6千円) ×3冊分 18000円の利益の中から、1枚分を消費者へ還元とする。

利益18000円から、障子・網戸張替1枚分1000円をリフォーム業者へ支払いとなる。

(各地域直売所によって価格変動します)

(材料代・施工代2000円) を差引いても

直売所の利益は、**16000円**となる。(消費者一人分)

(ポイント比率は各直売所で変動する)

* 襖張替の場合 ポイントカード4冊で1枚分の張替還元となる。

4冊分 (3万円) 消費者の 年間食材費12万円のに値する。

12万円の直売所利益率20% (24000円) の利益となる。

24000円から襖張替1枚3000円材料施工代がリフォーム業者へ支払いとなる。

(各地域直売所によって価格変動します)

直売所の利益は、**21000円**となる。(消費者一人分)

(ポイント比率は各直売所で変動する)

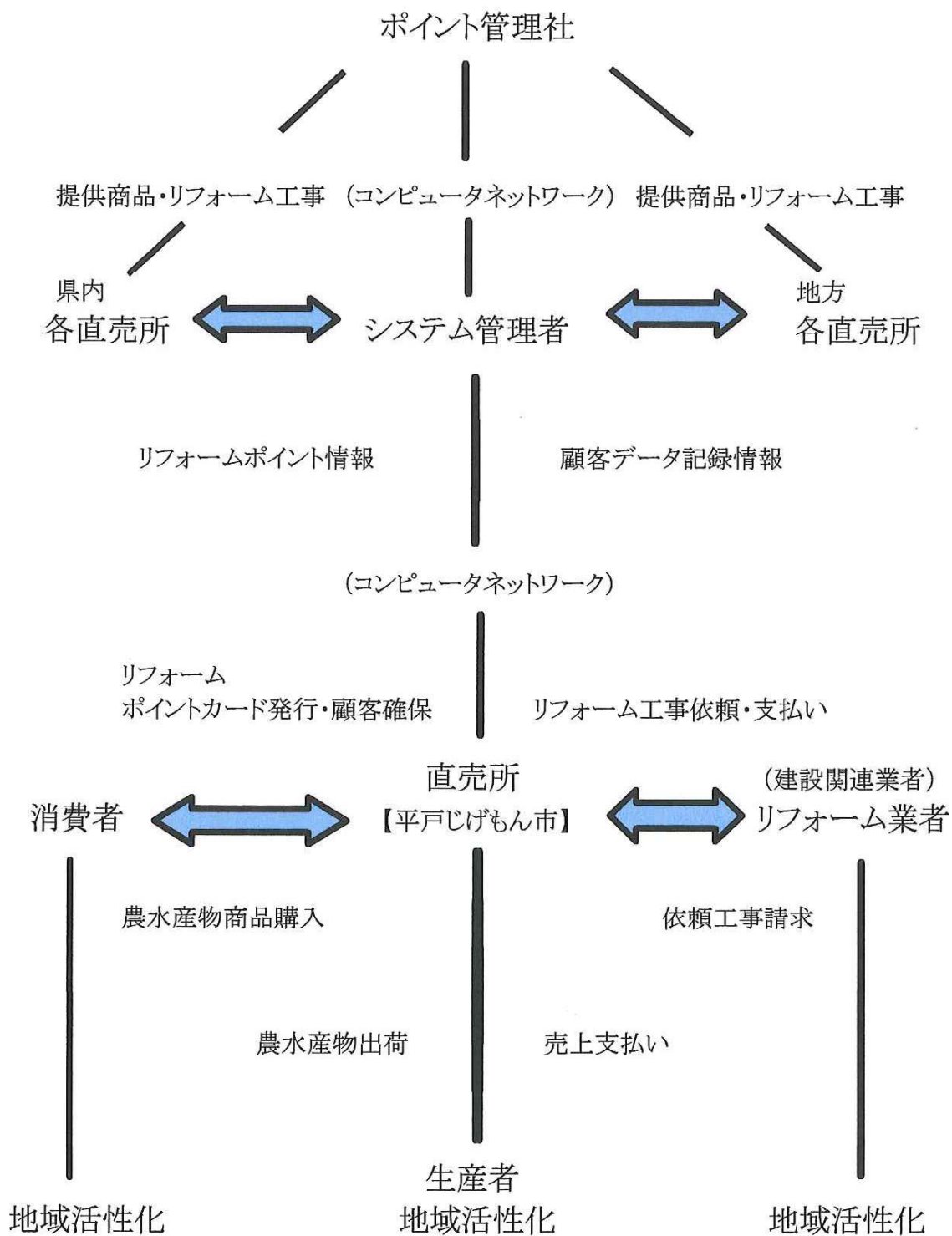
+

追加工事の受注請負により売上高を伸ばす

(リフォーム別注工事の相乗効果目的)

農水産物リフォームポイント販売システム

(磁気ポイントカードの場合)



農水産物リフォームポイント販売システム

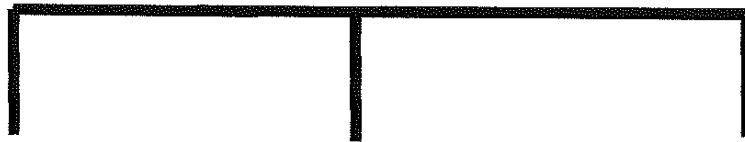
【スタンプカードの場合】

平戸じげもん市

(スタンプカード発行)



連携直売所



生産者

・生産向上

消費者

・購買意欲

住宅関連業者

・リフォーム工事依頼

地域活性化

終　　わ　　り　　に

本文で述べているように、これまでの直売所は、消費者の支持を得て売上高を伸ばしてきました。そしてここに来て、伸び悩みや売上ダウンに直面している直売所もすでに、出て来ています。

今まで経営を意識しなくても順調だった直売所も、これからどう経営して行くか、すでに飽和状態の中、生き残りをかけた取組みに直面しなければならない事態となっています。

地方でも、人口の減少は避けられない状況の中、どうしたら仕事確保に又、地域の活性化に繋がるか、真剣に考える時が来たのではないかと思います。

(個人的な意見として)

私は、各全国の直売所がその地域活性化の中心的な役割を果たす拠点地として、直売所同士の連携体を構築し、大小規模直売所に限らず大型量販店には真似出来ないリフォームポイント販売システムを展開する事で、その地域の消費者に対し、購買意欲の還元ポイントとして提供し、生活経費の節約に役立てる事が出来るし、生産者に対しては、生産意欲の向上に繋がり、連携する直売所は、住宅関連業者、リフォーム業者との連携による波及効果、それに伴う相乗効果による地域の活性化・経済効果に繋がる事が期待されます。

平戸じげもん市は、今後も農水産物リフォームポイントの全国的な販路拡大に取り組んでいきたいと思っておりますので、どうか皆様方のご指導ご鞭撻と、運営上のご協力ご支援を心からお願い申し上げます。